

**「家を買うタイミング」がよくわかる本**

**見本ですので、内容の一部のみを  
お見せしています**

## ○はじめに～本書の上手な読み方

「できることなら注文住宅でマイホームを実現したい」というあなたの夢を、“実現したい”から“実現へ”とマイホームの取得をサポートするのが、本書です。

はじめての家づくりは、「どこに頼んだらいいの?」、「お金はいくら必要?」、「住宅ローンは?」など、何から始めたらいいのか戸惑うものです。一生に一度の大きな買い物と言われる家づくりですから、疑問や不安もたくさんあるのではないのでしょうか。

その中で、だれもが願うのは、「悔いのない家づくりをしたい」ということだと思います。

家づくりは、夢を膨らませ、思い描き、新居での家族の暮らしを想像し…、と楽しいものです。その一方で、依頼から竣工まで1年近くを要し、様々な場面で、選択や決断を迫られるのも家づくりなのです。

でも難しいことはありません。楽しい家づくりになるかどうかは、実は、あなた次第なのです。

家づくりのコツやポイントがわかると、安心してスムーズに家づくりを進めることができます。家を買う時期は、自分にとってベストのタイミングがわかれば心配ありません。本書では、疑問や不安を解消しながら、理想の家づくりのために欠かせない、「家を買うタイミング」のコツや要点をまとめています。

家を買うことは人生の大仕事。慌てず、しかしチャンスは逃さず捕らえたいものです。本書で「家を買うタイミング」のコツや要点をしっかり押さえて、疑問や不安は早めにスッキリ解消しましょう。そして、安心して、家づくりを楽しみながら、納得のいくこだわりのマイホームを実現してください。

〇〇工務店

〇〇太郎

## 目次

○はじめに～本書の上手な読み方	・・・ 4
○目次	・・・ 6
○「今が買い時」そう言われると……	・・・ 8
○安い物件にはワケがある	・・・10
○条件の合う土地との出会い	・・・11
○ライフプランの見通しがつくか？	・・・12
○結婚と同時に	・・・14
○子供が生まれるときに	・・・15
○子供の入学に合わせて	・・・16
○40歳を前に	・・・17
○娘さんを新居から嫁がせたい	・・・18
○老後の暮らしをイメージして	・・・19
○迷ったときはどうする？	・・・20
○家賃とローン どっちが得？	・・・22
○自己資金の目安は？	・・・23
○他のローンを整理してから	・・・24
○仕事を変えないとローンを組めない？	・・・26
○頭金ゼロでは無理？	・・・27
○退職後に家は買えない？	・・・28

## 目次

○転職したばかりなんですが……	…29
○現金はいつ、いくら用意すればいいか	…30
○家はいつ買うべきか	…31
○十分な勉強が大切	…32
<b>【家の買いどき チェックシート】</b>	…34
○おわりに～迷わずに“相談”を	…36

## ○「今が買い時」そう言われると……

いつの時代、どの商売であっても、物を売る側は売ることによって生活をかけています。従って、買う側と同じくらい必死だと考えるべきです。

「〇〇の優遇措置は今年中に着工しないと無効になります」

「すぐに手付金を払わないと、別のお客様が手を挙げればそちらに回ってしまいます」

「〇月〇日までに契約すれば、減税期間が長くなります」

営業担当者の言葉は、決して嘘ではありません。

それだけに、「今すぐ買わないと大損をするのではないか」と迷ってしまうのは人情です。

しかし、少し冷静になりましょう。仮に慌てて土地を買ったとして、そこに建てる家は決まっていますか？土地によって、建てられる家は制限されることがあります。地盤や環境など、周囲の状況も時間をかけて見極めないと、本当に満足できる土地かどうかはわかりません。

その土地を買うためのローンで、無理をする可能性はありませんか？能力を超えたローンを組めば、数年後に返せなくなって買った不動産を安値で売却し、さらにローンが残るなどということにもなりかねないのです。

揺れた心では、冷静な判断ができないことがあります。

今は多少の損になるとしても、後々になって生活を破綻させるような事態を招くよりはずっといいはずですよ。



## ○安い物件にはワケがある

購入を焦ってしまう状況として、思わぬ安値で手に入りそうな物件が見つかった、という場合があります。

「この条件の土地が、この価格で出ることはありませんよ」

そんなふうに言われると、素人としては心が揺れてしまいますね。抑えられる部分では出費を抑えて、家の他の部分に回したい。少しでもローンを軽くしたい。そう考えるのは当然のことです。

しかし、どんな買い物にも言えることですが、物の値段には全て「ワケ」があります。同じ地域、同じ面積の似たような物件に比べて明らかに安いという場合、そこには何かの理由があると考えべきです。

土地が変形している(長方形でない)、地盤が弱い、お墓が近い、下水道などが通っていない、過去に事故が起こっている、隣地との境界に大きな段差があるなど、値段を下げなければ売れない何らかの事情があるはずです。不動産会社によく尋ねるだけでなく、実際にその場所へ出かけて周辺の状況をよく調べるのが大切です。

物件の欠点が変わえられないものである場合、いずれその物件を転売しようと考えたときに、安値でしか売れないことも覚悟しておく必要があります。

最終的に格安物件を買うとしても、その価格を実現した理由はきちんと理解し、納得しておきましょう。理由が許容できるものであれば、まぎれもなくその物件はあなたにとって絶好の掘り出し物と言えるでしょう。

## ○おわりに～迷わずに“相談”を

あとから慌てることのないように、あらかじめ知っておきたい「家を買うタイミング」の疑問や不安はスッキリ解消しましたか？「ここはどうなっているの？」といった疑問や不安があるのなら、迷わずに、当社にご相談ください。わからないことは、すぐに解決することが成功する家づくりの第一歩です。“すぐに相談に乗ってくれる”、“適切なアドバイスをしてくれる”、よいパートナーとの出会いも家づくりでは大切なポイントです。

### ●著者プロフィール

株式会社〇〇建設  
代表取締役 〇〇〇〇

>>>経歴

○ 〇〇〇〇…

写真

「家を買うタイミング」がよくわかる本

---

平成22年9月 = = 日 初版第1刷発行

発行：株式会社〇〇建設  
〒163-0675 東京都新宿区西新宿1-25-1  
新宿センタービル42階  
URL <http://www.myhome-univ.jp/>

---